

NEWSLETTER No.37

編集・発行 甲南英文学会事務局
〒658-8501
神戸市東灘区岡本 8-9-1
甲南大学文学部英語英米文学科気付
発行日 2005年4月8日

1. 新会長 岩田良治氏より

ご挨拶に代えて

このたび甲南英文学会の会長をさせていただくことになりました。まずは、前会長の有村兼彬先生はじめ旧役員の方々、および本学会の運営を支えて下さった皆さまのご苦勞に感謝申し上げます。

本学会の大きな柱である定期総会と研究発表会ならびに講演会は本年度(第21回)は7月2日(土)に開催する予定です。総会では、甲南英文学会のより一層の発展のために一人でも多くの方からご意見をいただければ幸いです。研究発表につきましては、できるだけ多くの方々のご応募をお待ちしております。是非ともご研究の成果を本学会でご披露下さいますようお願いいたします。講演会につきましては、本年度は京都大学大学院人間・環境学研究科助教授の Brian Masaru Hayashi 先生を予定しています。奮ってご参加下さい。

本学会のもう一つの柱である『甲南英文学』は次号の発行に向けて編集委員会が準備を進めております。残念ながら、応募論文の数が十分ではありません。会員の皆さまのより積極的な投稿をお願いする次第です。

今年度も以上の2つの事業をすべての会員で推進していくこととなりますが、その準備などの役割を私たち新役員が担うこととなります。幸いにも大学院時代の私の唯一の同期生である松平勝先生に副会長になっていただき、実力と経験を備え、情熱を持った心強い先生や院生の方々に新役員をお引き受けいただきました。甲南英文学会が今後ともさまざまな学問的情報を提供する場となり続けられるよう役員一同努力する所存です。会員の皆さまのご協力を衷心よりお願いしてご挨拶に代えさせていただきます。

2. 甲南英文学会役員会報告

去る2005年3月28日、甲南英文学会役員会が開催され、名誉会員の規約改正、郵便法の改定にともなう規約改正等に関して話し合いが行われました。また、2005年

度(第21回)甲南英文学会定期総会・研究発表の日程が7月2日(土)と決定されました。詳細については追って連絡いたします。奮ってご参加ください。

3.大会準備委員会より

上記研究発表の発表希望者を募集します。ご希望の方は、発表要旨をA4判400字詰原稿用紙3枚程度にまとめたものを3部コピーし、フロッピーディスクをそえて事務局内秋元孝文宛にご提出ください。締切は、5月6日(金)です。ご提出の際、応募規定をお守りくださいますようお願いいたします。

なお、応募多数の場合は発表者数を制限させていただく場合がございますのでご了承ください。

4. 住所、所属等の変更について

新年度にあたり、住所、所属等に変更のある方は、お手数ですが事務局までお知らせください。